



# かわごえ 議会だより



川越市マスコットキャラクターときも



寄附金により楽器が購入されることとなった中学校の吹奏楽部

平成 28 年  
第 6 回定例会

## 平成28年度一般会計補正予算を可決 公共施設マネジメント基金条例を可決

### 定例会の経過

#### < 11 月 >

30日 議案 19 件上程

#### < 12 月 >

5日 議案質疑

6日 議案質疑

8日 一般質問

9日 一般質問

12日 一般質問

13日 一般質問

14日 4 常任委員会

16日 2 特別委員会

19日 2 特別委員会

22日 議案 9 件上程  
議案 28 件 採決

### 目次

市長提出議案	.....	(2)
議決結果一覧表	.....	(3)
議案質疑	.....	(4)~(7)
討 論	.....	(7)
一般質問	.....	(8)~(12)
市政報告	.....	(13)
常任委員会	.....	(14)~(15)
議会情報	.....	(16)
議場コンサート	.....	(16)

## 斎場及び市民聖苑やすらぎのさと条例

### ○制定の趣旨

新たな川越市斎場を設置するため、川越市斎場及び川越市民聖苑やすらぎのさと条例を制定しようとするものです。

### ○制定の内容

次に掲げる事項について定めようとするものです。

- (1) 設置の趣旨
- (2) 位置及び業務
- (3) 施設の利用者の範囲
- (4) 施設の利用許可及び使用料の納付
- (5) その他管理及び運営に関し必要な事項

### ○施行期日

平成29年4月1日としようとするものです。

## 福祉基金条例

### ○改正の趣旨

生活困窮者自立支援法に規定する生活困窮者の福祉の増進を図るため、川越市福祉基金条例の全部を改正しようとするものです。

### ○改正の内容

福祉の増進を図る対象者に生活困窮者を加えるとともに、その他所要の規定の整備をしようとするものです。

### ○施行期日

公布の日としようとするものです。

## 工場立地法地域準則条例

### ○制定の趣旨

特定工場の敷地の緑地面積率等を緩和するため、川越市工場立地法地域準則条例を制定しようとするものです。

### ○制定の内容

現行では一律20%以上とされている緑地面積率を、工業地域・工業専用地域については10%に、準工業地域・市街化調整区域については15%に、また、現行では緑地面積率の25%以下とされている重複緑地面積算入率を、50%以下までそれぞれ緩和しようとするものです。

### ○施行期日

平成29年4月1日としようとするものです。



28件の市長提出議案を審議しました。結果は3ページの議決結果一覧表をご覧ください。

市長提出議案

## 公共施設マネジメント基金条例

### ○制定の趣旨

公共施設の保全及び更新を計画的に推進するため、川越市公共施設マネジメント基金条例を制定しようとするものです。

### ○制定の内容

川越市公共施設マネジメント基金に関し、積立て、管理、運用益金の処理、繰替運用、処分等について規定しようとするものです。

### ○施行期日等

#### (1) 施行期日

公布の日としようとするものです。

#### (2) その他

川越市公共施設整備基金の設置、管理及び処分に関する条例を廃止しようとするものです。

## 減債基金条例

### ○制定の趣旨

市債の償還に必要な財源を確保することにより、将来にわたり財政の健全な運営を図るため、川越市減債基金条例を制定しようとするものです。

### ○制定の内容

川越市減債基金に関し、積立て、管理、運用益金の処理、繰替運用、処分等について規定しようとするものです。

### ○施行期日

公布の日としようとするものです。

## 議案議決結果一覧表

○……賛成 ×……反対 △……退席

議案番号 (採決順)	議案名	議決結果	会派等の賛否							
			自由民主党 10人	公明党 6人	日本共産党 5人	やまぎき会 5人	政晴会 3人	市民フォーラム 3人	民進党 2人	無所属 1人
議案 77	川越市り災救助基金の設置、管理及び処分に関する条例を廃止する条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○
議案 78	川越市公共施設マネジメント基金条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○
議案 79	川越市個人情報保護条例及び川越市個人番号の利用及び特定個人情報提供に関する条例の一部を改正する条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○
議案 80	川越市職員退職手当条例及び川越市企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部を改正する条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○
議案 81	川越市減債基金条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○
議案 82	川越市税条例等の一部を改正する条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○
議案 83	川越市印鑑条例の一部を改正する条例	原案可決	○	○	×	○	○	○	○	○
議案 84	川越市斎場及び川越市民聖苑やすらぎのさと条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○
議案 85	川越市市民センター条例の一部を改正する条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○
議案 86	川越市福祉基金条例（全部改正）	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○
議案 87	川越市地域包括支援センターの人員及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○
議案 88	川越市国民健康保険税条例の一部を改正する条例	原案可決	○	○	×	○	○	○	○	○
議案 89	川越市工場立地法地域準則条例	原案可決	○	○	×	○	○	○	○	○
議案 90	川越市上下水道局営業業務委託事業者選定委員会条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○
議案 91	川越駅西口第一自転車駐車場等の指定管理者の指定	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○
議案 92	川越市老人福祉センター東後楽会館の指定管理者の指定	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○
議案 93	川越市老人福祉センター西後楽会館の指定管理者の指定	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○
議案 94	平成28年度川越市一般会計補正予算（第3号）	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○
議案 95	平成28年度川越市国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○
議案 96	川越市一般職の職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○
議案 97	特別職の職員で常勤の者の給与等に関する条例等の一部を改正する条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○
議案 98	川越市技能労務職員の給与の種類及び基準を定める条例等の一部を改正する条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○
議案 99	平成28年度川越市一般会計補正予算（第4号）	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○
議案 100	平成28年度川越市国民健康保険事業特別会計補正予算（第2号）	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○
議案 101	平成28年度川越市歯科診療事業特別会計補正予算（第1号）	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○
議案 102	平成28年度川越市農業集落排水事業特別会計補正予算（第1号）	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○
議案 103	平成28年度川越市水道事業会計補正予算（第1号）	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○
議案 104	平成28年度川越市公共下水道事業会計補正予算（第1号）	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○

\*議長は採決に加わっておりません。

## 本会議における 議案質疑

【質疑をした会派名】

今定例会では延べ20名の議員が質疑を行いました。

【インターネット録画放送】

川越市議会ホームページで  
ご覧になれます。

【今定例会の会議録】

図書館等、議会ホームページで  
2月下旬頃から閲覧できます。

【閲覧場所】

図書館／市民センター／議会事  
務局／情報公開窓口（東庁舎）

## 議案第77号 り災救助基金の設置、管理及び処分に関する条例の廃止条例

【日本共産党】

**問過去の基金使用実績は。**

【答昭和39年の基金設置から、これまで基金を処分した実績はなかった。

**問なぜ基金廃止するのか。**

【答基金規模等の状況もあり、資金が十分に活用されている状況になかった。このため、積立基金の総合的な見直しにより、一定の基金規模を有し、災害対策全般の財源として活用できる財政調整基金にり災救助基金の役割を

担わせるため、り災救助基金を廃止するものである。

**問り災救助基金の廃止で、災害時の救助への支障は。**

【答基金が廃止されることにより、市の災害対策そのものが変わるものではなく、災害対策に係る経費の財源が変わるものである。このため、り災救助基金の廃止による、り災救助に支障はないものと考えている。

## 議案第78号 公共施設マネジメント基金条例

【やまぶき会】【自由民主党】【日本共産党】

**問基金設置の理由は何が。**

【答老朽化が進行する公共施設の更新需要を見据え、保全や更新を計画的に進めていくための財源を安定的に確保するとともに、財政負担の平準化を図るために設置するものである。

**問新規の公共施設整備の財源をどう考えるのか。**

【答これまでの施設整備と同様の考え方に基つき、国庫補助や地方債の活用を図ることはもとより、事業によってはPFIなどの民間活力の導入を進めることや当基金を活用することを含め、効果的な財源の確保を図る。

**問積立額について、どのように考えているか。**

【答厳しい財政状況においても、一定額を積み立て、公共施設の保全や更新に必要な費用の一部を準備していきたい。

**問基金の使い方は。**

【答当面は、平成34年度から増加し集中する保全や更新に備えるものだが、個別施設計画策定後は、当該計画に沿った基金の活用を考えている。

**問基金を活用していく上で今後の課題は。**

【答公共施設の老朽化への対応に係る費用を基金の財源のみで確保することは非常に困難である。施設総量の適正化や長寿命化などの取り組みの中で、今後必要となる費用の軽減を図りつつ、効率的で効果的な基金の活用が必要になると考えている。

**問公共施設の更新費用の算出基準は誰が決めたか。**

【答川越市公共施設等総合管理計画で試算に用いた更新単価は、総務省が平成23年度に行った公共施設やインフラ資産に係る将来の更新費用の調査に

用いた単価を採用したものである。

**問更新費用が将来変化した時どう見直すつもりか。**

【答現状において具体的に更新費用を把握すること

## 議案第81号 減債基金条例

【やまぶき会】【自由民主党】【日本共産党】

**問基金設置の理由は何が。**

【答川越市中期財政計画を基礎とした公債費の見通しによると、平成28年度予算で約95億円の公債費は、平成34年度には122億円に達すると見込まれている。

**問来年度以降の減債基金の原資は何を想定しているのか。**

【答今後の基金積立金の原資も、主に決算剰余金等の活用を想定している。

**問基金の処分による公債費の調整はどう図るのか。**

【答中期財政計画による公債費の推計額は、各年度の投資的経費や臨時財政対策債の見直しにより算出している。減債基金の処分が公債費の推計額に影響を及ぼすものではな

は難しいものと考えているが、個別具体的な取り組みを進める中で適正な更新費用を把握したいと考えている。

いが、公債費に充当する財源として減債基金からの繰入金が見込める。

**減債基金の適正規模はどのくらいなのか。**

減債基金の適正規模は、特段の指標等はなく、実情に応じて積み立てを行う。本市は、公債費が1

20億円を超えると見込まれる平成33年度に向け、毎年度2億円を目安に積み立てたいと考えている。

**減債基金を活用した市債償還の事業は何か？**

減債基金は、将来の多額の市債償還に備えることを想定しているもので、特定の事業のために積み立てるものではない。

**印鑑条例の一部改正**

【日本共産党】

**議案第83号**

**印鑑条例の一部改正**

個人番号カードに記録されている利用者証明用電子証明書を利用して行うもので、個人番号との関連はない。

個人番号カードに記録されている利用者証明用電子証明書を利用して行うもので、個人番号との関連はない。

将来の公債費は、ウェスタ川越、新斎場などの公共施設の整備等のため発行した市債の償還を含めて推計している他、今後も、老朽化施設の保全、更新等にも市債の活用が必要になる。

調整基金が活用されてきたが、今後は明確に分けられるのか伺う。

減債基金は、将来の市債の償還財源を計画的に積み立て、確保していく役割を担うものである一方、財政調整基金は、年度間における財源の不均衡を調整する役割を担うものであるため、その役割は区分できる。

新斎場整備推進委員会で検討し、8月に基本的方針、11月に案を決定した。火葬は公共性が高く、現在80歳以上の方を無料としているため、市内居住者は無料、待合室は機能が充実したため有料とした。式場は両施設同一の新たな使用原価が従来とほぼ同額であり、市民聖苑は現行どおりとした。

環境対策として、火葬炉の排気ガスについて、

個人番号カードを介して民間事業者を利用するのは初めてのことが、

コンビニエンスストア等の多機能端末機から証明書を交付する取り組み

個人番号カードを介して民間事業者を利用するのは初めてのことが、

個人番号カードを介して民間事業者を利用するのは初めてのことが、

個人番号カードを介して民間事業者を利用するのは初めてのことが、

個人番号カードを介して民間事業者を利用するのは初めてのことが、

個人番号カードを介して民間事業者を利用するのは初めてのことが、

個人番号カードを介して民間事業者を利用するのは初めてのことが、

個人番号カードを介して民間事業者を利用するのは初めてのことが、

個人番号カードを介して民間事業者を利用するのは初めてのことが、

個人番号カードを介して民間事業者を利用するのは初めてのことが、

個人番号カードを介して民間事業者を利用するのは初めてのことが、

個人番号カードを介して民間事業者を利用するのは初めてのことが、

個人番号カードを介して民間事業者を利用するのは初めてのことが、

個人番号カードを介して民間事業者を利用するのは初めてのことが、



個人番号カードを介して民間事業者を利用するのは初めてのことが、

個人番号カードを介して民間事業者を利用するのは初めてのことが、

個人番号カードを介して民間事業者を利用するのは初めてのことが、

個人番号カードを介して民間事業者を利用するのは初めてのことが、

個人番号カードを介して民間事業者を利用するのは初めてのことが、

個人番号カードを介して民間事業者を利用するのは初めてのことが、

個人番号カードを介して民間事業者を利用するのは初めてのことが、

個人番号カードを介して民間事業者を利用するのは初めてのことが、

個人番号カードを介して民間事業者を利用するのは初めてのことが、

個人番号カードを介して民間事業者を利用するのは初めてのことが、

個人番号カードを介して民間事業者を利用するのは初めてのことが、

**議案第84号**

【公明党】

**斎場及び市民聖苑やすらぎのさと条例**

個人番号カードを介して民間事業者を利用するのは初めてのことが、

個人番号カードを介して民間事業者を利用するのは初めてのことが、

個人番号カードを介して民間事業者を利用するのは初めてのことが、

個人番号カードを介して民間事業者を利用するのは初めてのことが、

個人番号カードを介して民間事業者を利用するのは初めてのことが、

個人番号カードを介して民間事業者を利用するのは初めてのことが、

個人番号カードを介して民間事業者を利用するのは初めてのことが、

個人番号カードを介して民間事業者を利用するのは初めてのことが、

個人番号カードを介して民間事業者を利用するのは初めてのことが、

個人番号カードを介して民間事業者を利用するのは初めてのことが、

個人番号カードを介して民間事業者を利用するのは初めてのことが、

個人番号カードを介して民間事業者を利用するのは初めてのことが、

個人番号カードを介して民間事業者を利用するのは初めてのことが、

個人番号カードを介して民間事業者を利用するのは初めてのことが、

個人番号カードを介して民間事業者を利用するのは初めてのことが、

個人番号カードを介して民間事業者を利用するのは初めてのことが、

個人番号カードを介して民間事業者を利用するのは初めてのことが、

個人番号カードを介して民間事業者を利用するのは初めてのことが、

**議案第86号**

【自由民主党】

**福祉基金条例**

個人番号カードを介して民間事業者を利用するのは初めてのことが、

個人番号カードを介して民間事業者を利用するのは初めてのことが、

個人番号カードを介して民間事業者を利用するのは初めてのことが、

個人番号カードを介して民間事業者を利用するのは初めてのことが、

個人番号カードを介して民間事業者を利用するのは初めてのことが、

個人番号カードを介して民間事業者を利用するのは初めてのことが、

個人番号カードを介して民間事業者を利用するのは初めてのことが、

個人番号カードを介して民間事業者を利用するのは初めてのことが、

個人番号カードを介して民間事業者を利用するのは初めてのことが、

個人番号カードを介して民間事業者を利用するのは初めてのことが、

個人番号カードを介して民間事業者を利用するのは初めてのことが、

個人番号カードを介して民間事業者を利用するのは初めてのことが、

個人番号カードを介して民間事業者を利用するのは初めてのことが、

個人番号カードを介して民間事業者を利用するのは初めてのことが、

個人番号カードを介して民間事業者を利用するのは初めてのことが、

個人番号カードを介して民間事業者を利用するのは初めてのことが、

個人番号カードを介して民間事業者を利用するのは初めてのことが、

個人番号カードを介して民間事業者を利用するのは初めてのことが、

で、夏季見舞金等の支給を行った経過がある。平成18年度以降は、ペイオフの導入に伴い、預金の種別を変更したため、利用が図られないこととなり、活用が図られていない。

**問改正後の基金は、どう活用されるのか。**

【答生活困窮者自立支援法に基づく生活困窮者学習支援事業拡大のための経費に充てることが望ましいと考えている。

**問基金の残高が少なくなった場合の対応策は。**

【答継続が必要な事業に関しては、改めて財源の確保について検討していく。………】

**問要保護者の福祉を図るために、基金の活用を考えていないのか。**

【答生活保護の実施にあたっては、法令等に従い、適正な支給額等が定められており、基準額以上の支給につながる基金の活用は、現状では、考えていない。

**問生活困窮者学習支援事業の支援対象を小学校低学年まで検討しなかったのか。**

【答小学校低学年までの拡大を検討したが、児童1人で教室まで通う場合の安全面などの考慮や財源を確保する必要があるため、小学4年生まで引き下げの拡大を図りたい。

**問今後、課題を検証し、基金を要保護者のために活用するべきだが、市の考えを伺う。**

【答基準額以上の支給は考えていないが、必要性が出た場合に、検討したい。

**問川合市長になってからの限度額引き上げ経過は。**

【答限度額は平成21年度が60万円、22年度が64万円、23年度が69万円、24年度が73万円、25・26年度が77万円、27年度が81万円、28年度が85万円である。

## 国民健康保険条例の一部改正

【日本共産党】

議案第88号

**問限度額を4万円引き上げた場合の影響額は。**

【答調定額で4409万円の増額を見込んでいます。

**問影響を受ける4人世帯の給与所得を伺う。**

【答40歳以上の夫婦2人と子供2人の4人世帯の給与所得は基礎課税額分649万545円、後期高齢者支援金等分780万2728円である。

## 工場立地法地域準則条例

【自由民主党】（公明党）（日本共産党）



**問対象事業所の比率は該当事業所のうちのどれくらいか。**

【答市内に61の対象事業所があり、従業者数4人以上の事業所は、市内全体で472であるので、約13%となる。

**問制定の経緯は。**

【答平成23年8月に第2次地方分権一括法が成立し、工場立地法の一部が改正され、全ての市に地域独自の準則を定める権限が委譲されている。また、特定工場を対象としたア

**問中間所得層の負担軽減につながるのか。**

【答国保特別会計は実質収支は赤字だが、税率見直しを見送ったため、中間所得層の負担軽減に直接つながらないが、負担の抑制につながると思われる。

**問公害防止技術の進化と条例制定の関係は。**

【答公害防止技術が進化したことや、環境関連法案の整備により環境悪化の歯止めがかけられたことから、地域の実情に応じた条例を定めることが可能となったものである。………】

**問条例制定の効果は何が見込めるか。**

【答新たな設備投資の促進

や操業環境の向上、企業流出防止等が期待でき、安定した税収・雇用の確保について効果がある。

**問用途地域に応じた緑地面積率が異なる理由は。**

【答工場の利便を増進させる地域である工業地域・工業専用地域は10%まで引き下げ、人家や店舗が混在する準工業地域及び開発を抑制するエリアである市街化調整区域は15%と小幅な緩和に留めるなど、都市計画用途地域の定義や特定工場の立地状況等を踏まえた。

**問工業団地が他市と隣接する場合の整合性は。**

【答川越狭山工業団地では、狭山市との不均衡が解消される。富士見工業団地では、隣接し条例がない坂戸市、鶴ヶ島市より10%緩和されることになる。………】

**問現行の緑地面積率が20%とされた理由を伺う。**

【答当時のモデル工場、地方公共団体の緑化条例、外国における工場周辺の緩衝帯の事例などを参考

に定められたものである。

**問工場立地法の対象となる61事業所の企業規模について伺う。**

【答1事業所あたりの平均敷地面積は約2万9千㎡で、従業員数の平均は約298人となっている。

**問条例制定により、緑が減少することについて、市はどのように考えているのか伺う。**

【答敷地内の緑地面積の減少が予想されるが、緑地面積率の引き下げ幅を用途地域に応じて変えるなど周辺環境に配慮した条例案としており、工業振興と緑の保全をバランスよく進めることが大切であると考えている。



## 議案第90号 上下水道局営業業務委託事業者選定委員会条例

【民進党】

**問** 今回の営業業務委託の業務内容は？

**答** 営業業務委託の内容は検針、料金の請求、収納及び停水執行を含む滞納整理までの料金徴収業務と使用開始、中止等の受付業務、その他附帯業務として電算処理業務である。

**問** 市の業務委託に対応できる事業者数は、何者あるのか？

**答** 水道料金の検針や徴収業務を営業内容として本市に登録している事業者は18者あり、このうち本

市と給水人口が同程度の中核市及び県内の人口30万人以上の市で受託実績のある事業者は3者である。

**問** 選定方法はどのような方法で行うのか？

**答** 今回の事業者の選定については、前回と同様に公募型プロポーザル方式により行う予定である。

**問** 臨時福祉給付金給付の基本的な考え方は？

**答** 臨時福祉給付金給付事業は、社会全体の所得と消費の底上げを図るため、消費税率の引き上げが延期された2年半分として1万5千円を一括して支給するものである。



## 議案第92号 老人福祉センター東後楽会館の指定管理者の指定

【日本共産党】

**問** 1年の指定はなぜか？

**答** 東西後楽会館については、現在まで関係課と検討を重ねてきたが、介護保険事業計画等審議会などにおいて、広く意見を

取り入れながら、さらなる検討を行い、より良いあり方を模索するため、1年間の指定期間とした。

**問** 耐震化する際の費用は？

**答** 平成26年度に実施した耐震診断の際の補強提案によると、東後楽会館の

耐震補強工事は、約3500万円かかると試算されている。

**問** 耐震基準未満ただが、どのように考えているか？

**答** 東後楽会館は、中規模程度の地震の震動及び衝撃により建物が損傷する可能性もある。緊急地震速報を想定した速やかな避難誘導の訓練を行うなど、安全面においては十分注意を払い、施設の運営に努めていきたい。

## 議案第94号 平成28年度一般会計補正予算

【日本共産党】

**問** 土地改良事業の概要は？

**答** 土地改良事業の対象地区は下小坂・平塚地区で、事業内容は既存の水田の区画拡大、担い手への集積等を図るものである。

**問** 耐震化工事は、二番蔵、三番蔵の工事を先行して着工する予定であったが、古い土蔵の改修であるこ

と、工事が長期にわたることなどから、契約には至っていない。

**問** 未計上の繰越金規模は？

**答** 補正予算計上後の未計上繰越金は20億312万5千円の見込みである。

## 討論

今定例会最終日に、次のような討論が行われまし

## 議案第88号

【日本共産党】

今回の改正は、国保税の賦課限度額を医療分2万円と後期高齢者支援分2万円を引き上げて89万円にするものである。川合市政の8年間で29万円もの引き上げになる。

子2人と夫婦の4人世帯で所得649万円から影響を受ける。扶養家族が増えると国保の負担率が現行よりさらに増す。国保加入者のなかで所得200万円以下が4分の3にまで増え、500万円以上は、3・4%に減少するなか、相対的な高所得者に負担を求めたり方は、中間所得者層に対し、不公平な状態で際限のない負担押しつけにつながる。構造的な国保制度の改善にもつながるものでもないことから反対である。

## 議会の様子を自宅でご覧になれます

本会議（開会日、議案質疑日、最終日の本会議）の様子をインターネット（ライブ、録画）中継、ケーブルテレビ（J：COM北関東）による録画放送をしています。

●インターネット（ライブ、録画）中継  
川越市公式ホームページからご覧になれます。川越市公式ホームページの右側のバナー【川越市議会】☞【議会中継】☞【川越市議会 議会中継のページはこちら】の順にクリックしてください。

●ケーブルテレビ録画放送  
放送日：決まり次第川越市公式ホームページでお知らせします。  
放送時間：午前7時30分から  
放送チャンネル：J：COMチャンネル川越地デジ111ch

# 市政に関する一般質問

今定例会では、24名の議員が一般質問を行いました。



会派名 議員氏名  
**一般質問の表題**  
質問の  
順番

問  
答弁者  
※(質問の要約)

(答弁の要約)  
※印の付いた答弁は  
複数の答弁者の発言を  
まとめたものです。

【問】 通告事項の要約

会議録の閲覧

【今定例会の会議録】  
図書館等 議会ホームページで  
2月下旬頃から閲覧できます。  
【閲覧場所】  
図書館／市民センター／議云事  
務局／情報公開窓口(東庁舎)



やまぶき会 小高 浩行 1  
**110番の家の現状**

問 登下校中の不審者対策として、110番の家を登録し逃げ込みをお願いしているが、市との関わりについて伺いたい。

答 110番の家 事業は自発的な市民運動として運営され、実施主体も様々で複数の関係課があるが、徐々に事業の統制がとられてきている。平成25、26年度に、川越



民進党 片野 広隆 2  
**運転免許の自主返納支援へ**

問 社会問題となっている高齢者、ドライバーの重大な交通事故が後を絶たない。運転免許証の自主返納者に対する支援策を早急に検討すべきでは？

答 市民部長 運転免許証の自主返納を推し進める施策を検討していかねればならないものと考えている。

自主返納の推進には、自家用車に代わる移動手段



自由民主党 吉敷 賢一郎 4  
**就学前の家庭教育への支援**

問 教育委員会と関係部署が連携し、一体的に就学前の幼児を持つ保護者に向けた家庭教育の支援事業を実施する事について市の考えを伺う。

答 教育長 幼児期は、人間形成の基礎が培われる極めて重要な時期である。家庭、幼稚園・保育園等、小学校が密接な連携を図り、幼児一人一人の望ましい発達・成長に向け、



無所属 小林 薫 3  
**本川越駅西口の信号機設置**

問 本川越駅西口アクセス道路と入口の市道との交差点に安全対策として信号機設置が有効と考えるが、市の検討状況は。

答 都市計画部長 交差点の安全対策については、事業着手時より、関係機関と信号機の設置に向けて協議を進めている。現在、信号待ちの滞留スペース等の歩行者空間が確保できていない等の



政晴会 明ヶ戸 亮太 5  
**改修工事の詳細を問う**

問 川越駅西口デッキの開通から2年5ヶ月と、短い期間で改修工事を行うこととなったが、その改修工事の概要について伺いたい。

答 都市計画部長 歩行者デッキの階段屋根からの落雪防止対策を目的として実施した、川越駅西口駅前広場階段シェルター雪止め設置工事である。具体的には、膜状の歩行

者デッキ階段の屋根の積雪がなかなか解けない場合、屋根に沿って固まった雪が乗降口に降り落ち、歩行者が危険になる場合も考えられる。このため、屋根の上に積もっている雪を途中で安全な場所に落とし、また、乗降口に落ちないように加工をして、歩行者の安全を確保するための工事である。川越駅西口デッキ管理





自由民主党 吉田光雄 6  
**災害時の水の確保について**

**問**中央小学校区にはマンションが多く、災害時の水の確保は困難が予想されるが、水の確保について、市の考えを伺う。

**答**危機管理監 中央小学校区は、災害の規模によつては、飲料水と比べ、使用量の多いトイレや洗濯等に使用する生活用水が十分確保できないことも想定される。周辺の川越第一中学校、富士見中

学校及び月越小学校には災害用給水井戸があり、また、埼玉県の防災拠点校である川越工業高等学校には、耐震性貯水槽が設置されており、災害時に水道が断水し使用できなくなつた場合には、以上の給水設備等を活用し、近隣住民の水を確保することを想定している。

**問**防災井戸



公明党 中村文明 7  
**バイクの駐車場の設置を**

**問**郊外型駐車場の拡張について現在検討を進めているとのことだが、その検討にバイクの駐車場の設置も含められないか。

**答**産業観光部長 郊外型駐車場は国道254号東側の城下町地内に無料観光駐車場として、いるま野農業協同組合が運営する「あぐれっしゅ川越」と共用しているが、近年、観光客の増加により、非

**問**観光の利便性の向上  
**答**災害備蓄品の充実



公明党 大泉一夫 8  
**自治会の声を聞く調査実施**

**問**自治会への市民の加入減少が重要課題で、条例等で加入促進も考えられるが、まず自治会長等の声を聞く調査をすべきと思うが市の考えを伺う。

**答**栗原副市長※ 自治会は、市民に最も身近な存在として地域社会で重要な意義を持ち、災害等への対応、地域防犯への取り組み等様々な役割を持つてしていると認識する。

市としては、加入率減少に伴い地域コミュニティ機能が低下し、事業等の継続が困難となることを懸念している。今後の地域づくりの支援を検討する上で、活動の実態や市民意識を把握することが重要であることから、地域で活動する方や広く市民を含めたアンケート調査実施を検討する。

**問**自治会活動と市の関係



自由民主党 海沼秀幸 9  
**総合防災訓練検証結果活用**

**問**自衛隊を始めとする防災関係機関、行政、市民の方々が集まり、盛大に開催された川越市総合防災訓練において、検証結果の活用に関して伺う。

**答**危機管理監 今後の訓練については、今回の課題を踏まえた見直しを行い、各訓練において、十分な時間を確保し、重点的に実施するとともに、啓発・体験コーナーの参

**問**防災・減災パート2



自由民主党 吉野郁恵 10  
**江戸情緒を伝える川越観光**

**問**江戸情緒を残す貴重な蔵の町並みの雰囲気を守り育てていく事が大切と考えるが、観光客のリピーターを増やすために必要なことについて伺う。

**答**産業観光部長 新たな観光資源を発掘し観光エリアの拡大を推進することが必要と考える。また、広域連携により地域の魅力を発信することや新河岸川舟運などを通じて江

戸文化の影響を受けた川越特有の歴史的、文化的資産を活用することで外国人観光客等のリピーター確保につながることも重要である。例えば、着物を着た時の所作や心得、振る舞いなど、古くからの慣習なども同時に体験できる質の高い観光振興がリピーターの増加につながるかと考える。

**問**蔵の町並みと観光振興



政晴会 樋口直喜 11  
**無形文化遺産登録を契機に**

**問**山車の曳行において、電線については例年問題視されている。今後のまつの維持、継承には電線への迅速な対応が望まれるが、市長のご見解は。

**答**市長 山車の曳行に支障がないように電線を配置するためには、電線のかさ上げや路線によっては地中化といった方法なども考えられる。どのような方法が適し

**問**川越水川祭の山車行事





やまびき会 小野澤 康弘 12  
市内循環線の整備取組み!

問 都市計画道路市内循環線である氷川神社前から市道0001号線をすぎ県立川越高等学校へ向かう道路整備の事業範囲について、市の考えは。

答 建設部長 事業範囲については、交通円滑化と歩行者の安全確保の観点から、市道0001号線との交差点整備も必要であると認識していることから、交差点以南について、



川越伝建地区の今後  
市内循環線の整備

でも、県立川越高等学校までを範囲として事業認可を取得し、事業を進めていきたいと考えている。



公明党 田畑 たき子 13  
小学校の算数科について

問 小学校の算数科におけるつまずきの対応策として、今後、市として取り組むことについて伺う。

答 学校教育部長 算数科の指導において、今後取り組みむこととして、問題解決的な学習を通して一人一人が自分の考えをもつことを重視するとともに、主体的・対話的で深い学びが実現できる授業の改善があげられる。

算数教育と保健授業  
女性の活躍推進

市としては、「川越市小・中学生学力向上プラン」を策定し、数学的な思考力・判断力・表現力等を育むことを目指した算数科の授業実践例を示している。このような取り組みを通して、各小学校における算数科の指導の充実を図っていく。



日本共産党 池浜 あけみ 14  
TPPが市民に及ぼす影響

問 農薬や食品添加物が規制緩和され、医薬品の特許延長が薬代負担増へつながり、食と医療の安全安心が危ぶまれる。TPPが市民に及ぼす影響は。

答 市長 TPPに参加することにより、国内の産業全体にさまざまな影響を及ぼすことが想定される一方、輸出企業などを中心に産業が活性化することといった意見があること

も認識している。市としては、全国市長会や中核市市長会を通じ、特に農業分野における影響を最小限とするよう効果的な施策の実施を、共同で国に働きかけており、引き続き国、県などの動向を注視していきたいと考えている。

TPPの市民への影響  
蔵の耐震と通りの交通



日本共産党 長田 雅基 15  
人間らしく働くことについて

問 電通の24歳女性の過労自殺のように、命を失つてまで働く労働環境に疑問と懸念を抱く。人間が働くことと過労死を無くすことへの市長の考えは。

答 市長 働く、ということとは、労働の対価として金銭を得るだけではなく、社会の一員として参加し、貢献することや、得られる充実感や自己実現は、ほかの何物にも代えがた

いと考える。  
過労死をなくすことについては、事業主や人事労務担当者に対して、労働安全衛生やワーク・ライフ・バランスのセミナーなどによる啓発などを押し進め、過労死をなくするための環境整備をより推進していきたい。

人間らしく働ける社会  
利用しやすい図書館を



日本共産党 今野 英子 16  
後期高齢者へ負担増が検討

問 国では、後期高齢者の保険料について現在軽減の特例措置の見直しを検討されているが、特例措置が廃止された場合、被保険者への影響を伺う。

答 保健医療部長 平成28年度の保険料等を基に試算すると、均等割額の9割軽減の特例を受けている方は、1人当りの年間保険料均等割額は8420円の増、8・5割軽減

の特例を受けている方は、同様に6310円の増となる。被用者保険の被扶養者であった方で9割軽減の特例を受けている方は、同様に16830円の増となる。所得割額の5割軽減の特例を受けている方は、保険料所得割額は最も多い方で2万4190円の増となる。

社会保障改悪の影響  
児童館のさらなる充実



日本共産党 川口 知子 17  
広く市民の声聞いたのか?

問 タウンミーティングは、広く市民の声を聞き、対応状況を公表すべきものであるが、市長の1期目と比べ、回数と人数が減った理由を伺う。

答 市長 タウンミーティングの参加者数と回数の減少については、開催方法の見直しを行い、テーマの選定や対象者の募集など、限定的に実施してきたことにより減少した

市長の政治姿勢  
老朽化市営住宅の更新





日本共産党 柿田 有 一 18  
**疑惑を持たれない契約を**

**問**市長と関係が深い業者に落札が偏る官製談合疑惑に対し市長は、職員への聴取のみで問題はなしとしているが、さらに調査が必要ではないか。



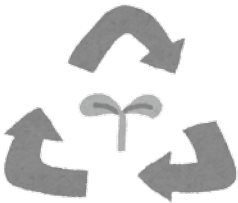
**答**市長 官製談合の疑いで告発されたのは私自身である。また、職員が官製談合をしたのかどうかについては、詳細な調査を行わせた。今回の告発はまともな告発とは受け



政晴会 川口 啓 介 19  
**浄化槽汚泥等の再資源化**

**問**廃棄物処理施設の再整備にあたっては、再資源化設備を備える施設を検討する自治体が増えている。現在検討されていないようだが、市の見解は。

**答**環境部長 浄化槽汚泥などの再資源化の方法としては、環境省の定める指針によると、資源化設備としてメタン発酵、堆肥化、助燃剤化などの方式が複数ある。施設整備



公民館  
環境衛生センター



公明党 近藤 芳 宏 20  
**防犯カメラで市民に安心を**

**問**市は防犯カメラの設置を防犯対策として有効な方策との考えだが、庁舎内の防犯カメラ設置の取り組み状況はどのようになっているのか。



**答**財政部長 既に、庁舎分室に1台設置しているが、来庁者等の安全の確保及び犯罪の予防を図ることを目的に、現在、本庁舎及び東庁舎において、合計23台の防犯カメラ設



市民フォーラム 伊藤 正 子 21  
**安全安心なアレルギー対応**

**問**(仮称)川越市新学校給食センターでのアレルギー対応食数が、少ないと思われる。どのように考えているのか、伺う。

**答**学校教育部長 現在の申請状況から、アレルギー対応食を希望するまでに至らないと見込まれるケースが数多く含まれており、現在の対応人数より減少すると想定される。また、アレルギー対応食



市民フォーラム 高橋 剛 22  
**古谷保育園の早期建て替え**

**問**古谷保育園は開園から47年が経過し老朽化は否めない。保護者や地域の方々は早期の建て替えを強く望んでいる。市長の見解を伺う。

**答**市長 古谷保育園は、建築後47年を迎えており、老朽化が進んでいることは、充分認識している。これまで、地元の皆様や保護者の皆様に大事にされ、保育内容の充実や、



民進党 山本 綾 子 23  
**防災マニュアルの作成**

**問**ハザードマップ等に掲載されている災害に備えての心構え等を、一冊にまとめて「防災マニュアル」を作成して、全戸配布できないか？

**答**危機管理監 市民の方々がいざという時の行動を理解し、災害に備えておくことは重要であると考えている。これまでハザードマップを作成し周知を図っており、また、

## 議会の三二知識

Q 一般質問とは

A 議員が、市の行政・財政全般にわたって、事業の現在の状況、今後の方針等について、質問をし、市に対して、意見や施策の提案をしたりすることをいいます。

Q 議案質疑とは

A 議員が、市が提出した議案の内容、提案の理由等について、疑問点や不明な点を明らかにすることをいいます。

Q 討論とは

A 議員が、他の議員に対して、自己の意見に賛同させるために、表決の前に、議題となっている案件について賛否の理由を述べることをいいます。

**問** JR南古谷駅北口開設に向けて、周辺整備の中に東中学校も含めて考えるべきと思うが、市の見解を問う。

**答** 啓都市計画部長※ 市としては、南古谷駅北口開設に向けて、平成24年度から調査を行い、駅北口開設に関連する都市計画道路の見直し等を進めるとともに、段階的なまちづくりを検討している。

**問** JR南古谷駅北口開設については、東中学校については、南古谷駅周辺整備との関係や校舎の老朽化等を踏まえ、市全体の学校の在り方について検討する中で、庁内各課と連携し、調査・研究していく。

**問** 施設と財政

**問** JR川越線駅周辺整備

**問** 市道0070号線整備

**問** 市道1573号線蓋掛

**問** 市道国道交差点の取組



やまぶき会 矢部 節  
JR川越線駅周辺整備

# 人口問題と社会現象に関する意見を市長に提出

人口問題と社会現象に関する特別委員会では、近い将来、確実に人口減少が始まることから、高齢者が安心して暮らせる施策や安心して子供を産み育てることができる環境づくりを図るため、調査を行い、重点的に取り組む必要がある項目がまとまりましたので、「人口問題と社会現象に関する意見」として、12月20日、市長に提出しました。

## 1 高齢化対策について

- いきいきサロン等の高齢者の居場所づくりの推進を図ること。
- 高齢者の移動手段の確保を図ること。
- 健康診断の受診率の向上を図ること。
- 市民の健康に対する意識を高める取り組みを図ること。
- 世代間交流の促進を図ること。
- 健康増進のため、各種体操の普及・推進を図ること。

## 2 少子化対策について

- 保育所、公園、児童館の整備の促進を図ること。
- 多子世帯への軽減制度や養育費に対する補助制度などの創設を図ること。
- 送迎保育ステーションの設置を図ること。



- 休日保育の充実を図ること。
- 結婚・出産・育児と続く切れ目のないサポート体制の充実を図ること。
- つどいの広場を含めた市の子育て施設の質の均一化を図ること。
- ホームスタート事業への支援を図ること。
- 多世代住宅への補助制度の拡充と創設を図ること。
- 子育て世代の母親を中心とした考え方に配慮した対応を図ること。
- 産官学の連携や職住近接等による定住促進を図ること。
- 子育てしやすい環境整備を推進し、「子育てするなら川越市」等のPRによる定住促進を図ること。

# 市政報告

今定例会では、議案以外に市政の重要事項として次のとおり報告がありました。

## 市内中学生傷害事件に係る訴訟の経過について

標記訴訟の概要及び経過については、これまで報告してきたが、このたび判決言渡しの期日が指定された。ついては平成28年3月3日以降の訴訟の経過について、下記のとおり報告する。

### 1 訴訟の概要

平成24年1月5日に、市立中学校に通学する男子生徒が、同学年の男子生徒3名から暴行を受け、意識不明の重体となっている事件について、暴行を受けた男子生徒とその親権者が、暴行を加えた男子生徒ら及びその親権者並びに川越市に対し、連帯して金3億9985万5051円及びこれに対する遅延損害金の支払いを求めているものである。

原告らは、教諭らが暴行を受けた男子生徒に対する暴力を以前から認識していながら、一時的な注意や指導だけで事態を放置したため本件暴行事件が発生し、市には安全配慮義務を怠った過失があると主張している。

### 2 訴訟の経過

平成28年3月3日

裁判所から、和解を勧試する旨の意見書が送付される。

※和解を勧試されたが、和解協議は打ち切りとなった。

平成28年3月25日 第19回弁論準備手続  
準備書面の陳述及び書証の提出

平成28年5月26日 第2回口頭弁論  
準備書面の陳述及び書証の提出

平成28年7月14日 第3回口頭弁論  
準備書面の陳述及び書証の提出

平成28年9月29日 第4回口頭弁論（終結）  
最終準備書面の陳述

### 3 判決言渡期日

平成28年12月22日（木）午後1時10分

## 市内中学生傷害事件訴訟に係る判決について

本市を被告の一人として、さいたま地方裁判所川越支部に係属していた損害賠償請求事件について、平成28年12月22日に、同裁判所から下記のとおり判決言渡しがあったので報告する。

### 判決主文

- 被告らは、原告男子生徒に対し、連帯して1億4653万444円及びこれに対する平成24年1月5日から支払済みまで年5分の割合による金員を支払え。
- 被告らは、原告母親に対し、連帯して220万円及びこれに対する平成24年1月5日から支払

済みまで年5分の割合による金員を支払え。

- 被告らは、参加人に対し、連帯して1305万3275円及びこれに対する平成25年8月2日から支払済みまで年5分の割合による金員を支払え。

※今後の対応については、判決文の内容を精査した上で、検討する。

## 東松山市地内発生少年死亡事件に係る検証の経過について

標記の件について、下記のとおり報告する。

### 1 事件の概要

平成28年8月23日、東松山市の都幾川河川敷で、少年が死亡しているのが発見された。8月25日から26日にかけて、この件に関与の疑いがあるとして、少年2名、中学生3名が逮捕された。このうち1名は、川越市内の中学生であった。9月14日、当該生徒は傷害致死の疑いで、さいたま家庭裁判所に送致され、観護措置となった。10月11日、さいたま家庭裁判所は、少年院送致とする保護処分を決定した。

### 2 検証の経過

（1）東松山市地内発生少年死亡事件に係る埼玉県教育委員会・川越市教育委員会・東松山市教育委員会合同検証委員会

埼玉県教育委員会では、「合同検証委員会」を立ち上げた。この委員会に川越市から教育指導課長が委員として出席し、本市における検証の状況やその視点を報告している。「合同検証委員会」では、以下の3つを論点として集約し、それぞれの論点ごとに、児童生徒への働きかけ、家庭への働きかけ及び関係機関との連携について検証を進めている。

論点1 非行・問題行動等への対応

論点2 高校中途退学への対応

論点3 問題行動の未然防止への対応

### （2）川越市としての対応

川越市では、関係部課長、関係機関等による「関係者会議」を、また、学識経験者等、第三者を含めた「検証のための会議」を開催している。事件の概要や当該生徒の状況などについて報告し、配慮を要する生徒への指導、家庭に対する支援のあり方、関係機関との連携などについて考えていく必要があるとの意見が出された。それらの意見を踏まえ、以下の4つの視点から検証と考察を進めている。

視点1 児童生徒理解について

視点2 校内体制について

視点3 家庭・地域との連携について

視点4 学校・教育委員会・関係機関の連携について

本市議会には、詳細に議案を審査するために、4つの常任委員会があります。

今定例会では、19件の議案が市長から提出され、本会議で質疑を行った後、各常任委員会に付託され、それぞれ所管する常任委員会において、審査しました。各常任委員会では、付託された議案について担当課から説明を受け、質疑、討論、採決の順で審査を行いました。

審査の結果については、本会議最終日に、各常任委員長が報告し、報告後に、議会として各議案について、採決を行いました。議決結果は、3ページの議案議決結果一覧表をご覧ください。

なお、委員会の会議録につきましては、図書館、市民センター、議会事務局、情報公開窓口、議会ホームページで、2月下旬から閲覧できます。

# 常任委員会

## 今定例会において開催した 常任委員会の審査経過を ご紹介いたします。

### 総務財政常任委員会

事件案10件、予算案1件、計11件の議案を審査しました。

議案第84号、川越市斎場及び市民聖苑やすらぎのさと条例を定めることについての審査にあたっては、新たな斎場の視察を行い、当日の葬家の流れを確認しながら、設備等の説明を受けました。審査においては、市民にとっての利便性、手続き、料金設定、環境への配慮についてなど、委員からさまざまな質疑がありました。審査の結果、議案第84号は原案のとおり可決しました。



新たな斎場の説明を受ける様子

そのほか10件の議案については、審査の結果、原案のとおり可決しました。

#### ○委員の構成

委員長 中原 秀文	副委員長 三浦 邦彦	委員 海沼 秀幸	委員 今野 英子
委員 大泉 一夫	委員 江田 肇	委員 片野 広隆	委員 新井 喜一

(欠員 1名)

### 文化教育常任委員会

予算案1件の議案を審査しました。

議案第94号、平成28年度川越市一般会計補正予算(第3号)の所管部分の審査においては、市立中学校の備品である吹奏楽器の現状や老朽化した楽器の買い替え、蔵造り資料館耐震化事業の契約の問題や今後の方向性、南古谷小学校増築事業の現在の進捗状況や今後の見通しなどについて、委員からさまざまな質疑がありました。



文化教育常任委員会の審査の様子

審査の結果、議案第94号は原案のとおり可決しました。

#### ○委員の構成

委員長 山木 綾子	副委員長 吉野 郁恵	委員 田畑たき子	委員 樋口 直喜
委員 池浜あけみ	委員 桐野 忠	委員 三上喜久蔵	委員 小野澤康弘
委員 牛窪多喜男			

### 《常任委員会の定数と所管》

委員会名	定数	所管内容
総務財政常任委員会	9人	総合政策部、総務部、財政部、市民部、秘書室、広報室、防災危機管理室及び会計室並びに選挙管理委員会、監査委員、公平委員会及び固定資産評価審査委員会の所掌に関する事項
文化教育常任委員会	9人	文化スポーツ部、教育委員会（教育総務部及び学校教育部）の所掌に関する事項
保健福祉常任委員会	9人	福祉部、こども未来部、保健医療部及び環境部の所掌に関する事項
産業建設常任委員会	9人	産業観光部、都市計画部及び建設部並びに上下水道局及び農業委員会の所掌に関する事項

## 保健福祉常任委員会

事件案5件、予算案2件、計7件の議案を審査しました。

議案第88号、川越市国民健康保険税条例の一部を改正する条例を定めることについての審査にあたっては、基礎課税額等の課税限度額の引き上げ等改正の内容、改正に伴い加入者に与える影響、負担についてなど委員からさまざまな質疑がありました。審査の結果、議案第88号は原案のとおり可決しました。

そのほか6件の議案については、審査の結果、原案のとおり可決しました。



保健福祉常任委員会の審査の様子

#### ○委員の構成

委員長 近藤 芳宏  
 委員 伊藤 正子  
 委員 小林 薫

副委員長 川口 啓介  
 委員 中村 文明

委員 岸 啓祐  
 委員 柿田 有一

委員 小高 浩行  
 委員 関口 勇

## 産業建設常任委員会

事件案2件、予算案1件、計3件の議案を審査しました。

議案第94号、平成28年度川越市一般会計補正予算（第3号）については、所管部分である土地改良事業と公共施設整備基金について審査を行いました。土地改良事業の審査にあたり、ほ場整備事業予定地を確認しながら説明を受けました。

審査においては、選定理由や耕作放棄箇所など、委員からさまざまな質疑がありました。審査の結果、議案第94号は原案のとおり可決しました。

そのほか2件の議案については、審査の結果、原案のとおり可決しました。



ほ場整備予定地の現地視察の様子

ほ場整備とは、農地の生産性の向上などを目的とし、区画の規模・形状の変更、用排水、道路等の整備などを行う農地基盤の整備です。

#### ○委員の構成

委員長 高橋 剛  
 委員 荻窪 利充  
 委員 矢部 節

副委員長 吉田 光雄  
 委員 明ヶ戸亮太

委員 吉敷賢一郎  
 委員 川口 知子

委員 長田 雅基  
 委員 小ノ澤哲也※

※議長のため、委員会の活動を辞退しています。

●市議会からのお願い●

公職選挙法により、議員の寄附行為は禁止されています。市民の皆様方のご理解、ご協力をよろしくお願い致します。

みんなで守ろう「三ない運動」

議員は 有権者に 寄附を贈らない！

議員から 有権者への 寄附は受け取らない！

有権者は 議員に 寄附を求めない！

- 例えば、次のような寄附が禁止されます。
- ×地域の行事やスポーツ大会への飲食物の差し入れ
- ×お祭りへの寄附や差し入れ
- ×町内会の集会や旅行等の催し物への寸志や飲食物の差し入れ
- ×落成式・開店祝の花輪
- ×秘書等が代理で出席する場合の結婚祝、香典
- ×入学祝・卒業祝
- ×病気見舞い
- ×葬式の花輪・供花



●お知らせ●

議員控室（本庁舎6階）の工事を順次実施しております。来庁の皆様には、ご迷惑をおかけいたしますが、ご理解、ご協力をお願いいたします。

問い合わせ先 議会事務局 電話049-224-6062



議場コンサート

11月30日、今定例会の開会日に議場コンサートを開催しました。

今回は、平成27年度川越市人材発掘オーディションで選ばれた団体の一つである「DUHA（ドゥハ）」による「ユーモレスク」ほか4曲が演奏されました。



川越市人材発掘オーディションとは、市内小学校でのアウトリーチ（ワークショップ付演奏会）活動、市主催の各種イベントへの出演など、音楽の楽しさ、すばらしさを次世代へ伝えるための活動をしていただく人・グループを選考するため開催するものです。

議会

情報



今定例会の傍聴人数

傍聴券	
開会日	4名
議案質疑①	3名
議案質疑②	2名
一般質問①	34名
一般質問②	7名
一般質問③	16名
一般質問④	8名
最終日	3名
川越市議会	

次回もお待ちしております



発行 川越市議会  
編集 川越市議会広報紙  
編集委員会  
電話 049-224-6067

今後、貴重な情報を掲載してまいります。  
(小林 薫)

編集後記

皆さまには健やかな新年をお迎えになられた事とお喜び申し上げます。第6回定例会は12月22日に閉会しました。今回新斎場とやすらぎのさとの条例を可決しました。新斎場は約2年を費やし、建築費約57億円、延床面積約7316㎡で現在の斎場の約10倍になります。炉が12基でペット用の炉も設置しました。現地視察を行いましたがとても落ち着いた雰囲気です。使用開始は4月1日です。そのほか27件の議案を可決しました。

この印刷物は、グリーン購入法に適合する紙を使用し、印刷用の紙へ、リサイクルできます。

